

社員運用変更の実施を延期せよ！ 1300億円の最高益はベアで還元せよ！ 120日休日を完全消化せよ！

《経営協議会開催》

3月31日、本部・本社間で「平成17年度 運営方針」に関する経営協議会を開催しました。会議はまず会社から8項目の運営方針と、17年度の重点施策と関連設備投資について別紙のとおり説明がありました。続いて組合側から現時点における諸課題、諸問題について会社を糾しました。

【伊藤委員長発言】

- 1、運輸系統の社員運用変更について、あらためて実施の延期を申し入れる。本人の希望を一切無視した運用で、労働の意欲が沸くわけがない。安全上も問題である。あらためて見解を示せ。
明日4月1日実施ならば、わがJ R 東海労の組合員に対しては「就業規則」が適用されるものと思うが、新たな就業規則を示せ。また、その就業規則はいつこの労基局に届けたのか示せ。
- 2、新賃金交渉で、4年連続のベアゼロ回答である。われわれはまだ妥結していないが、葛西会長がマスコミで「3月決算1300億円の利益」と豪語している。また、休日出勤を強要されつつも稼ぎ出したのは現場の社員・組合員である。利益はベアで還元せよ。
- 3、休日出勤については反対である。年間120日は会社の責任で完全に付与すべきである。適正な要員を配置せよ。

伊藤委員長の発言に対する河原崎勤労課長の答弁は、

1、理解を得るために団交を開催してきた。大半の組合には理解を得た。4月1日で実施する。J R 東海労の組合員へは就業規則と社内ルールを適用する。2、賃金、夏季手当は回答のとおりである。理解してほしい。3、年間120日は協約にしたがって取り扱っている。問題はない。というもので何らの誠意もありませんでした。

さらに組合側委員から 海陽中等学校について。 A T C 事故について。 地震対策について。 勤労情報の発行について。 時間外労働と要員について。 リニア開発について。 会社の見解を糾しました。

意見・要望は本部までお願いします、以上。